



MIRAI
REHABILITATION
HOSPITAL

みらいを創る・みらいに繋ぐ広報誌

MIRA★REHA

No.1



みらいリハビリテーション病院

MIRAI REHABILITATION HOSPITAL

患者様の「みらい」に寄り添う医療を目指して

高齢化が進む現代社会において、リハビリテーション医療の重要性は日々高まっています。私たち「みらいリハビリテーション病院」の使命は、リハビリテーションを通じて患者様の生活の質(QOL)を向上させ、自分らしい生活を送れるよう支援することです。そのために、多領域の専門医による医学の力と先端のリハビリ機器を駆使し、質の高いリハビリテーションを提供します。

当院が導入している「医療用BMI手指タイプ」や「ウェルウォークWW-2000」など、リハビリ機器の活用は、通常の訓練のみのリハビリと比較して高い効果が期待できます。しかし、機器だけでは真の回復は望めません。患者様の「歩けるようになりたい」「自立した生活を送りたい」という思いに応えるためには、スタッフとの信頼関係構築が大切です。当院では、定期的に家族カンファレンスを実施しており、総合的なアプローチでご家族と患者様をサポートします。

さらに、前向きな気持ちでリハビリに取り組める環境づくりも重視しました。リハビリテーション室は開放的な吹き抜けと全面ガラス張りで、患者様の回復意欲を高める工夫を施しています。また、上層階には桜島を一望できるリハビリガーデンやカフェテリアも備えました。当院が患者様やご家族にとって心安らぐ場所となることを願っています。

みらいリハビリテーション病院は、「長く健康に、家族と楽しく生きること」が人生100年時代の喜びと考え、地域の皆様に信頼される病院としてリハビリ医療の「みらい」を築いてまいります。

中村 浩一 院長

患者様一人ひとりの『できる』を引き出す病院



2_F

リハビリテーションルームは吹き抜けで開放的な空間です。
壁がガラス張りになっているためご家族がリハビリに励む患者様の姿を見守ることができます。

先端リハビリテーション

当院は先端のリハビリテーション機器やAI技術を駆使した高度な設備を揃えています。これらに温かいケアを融合させて患者様をサポートします。



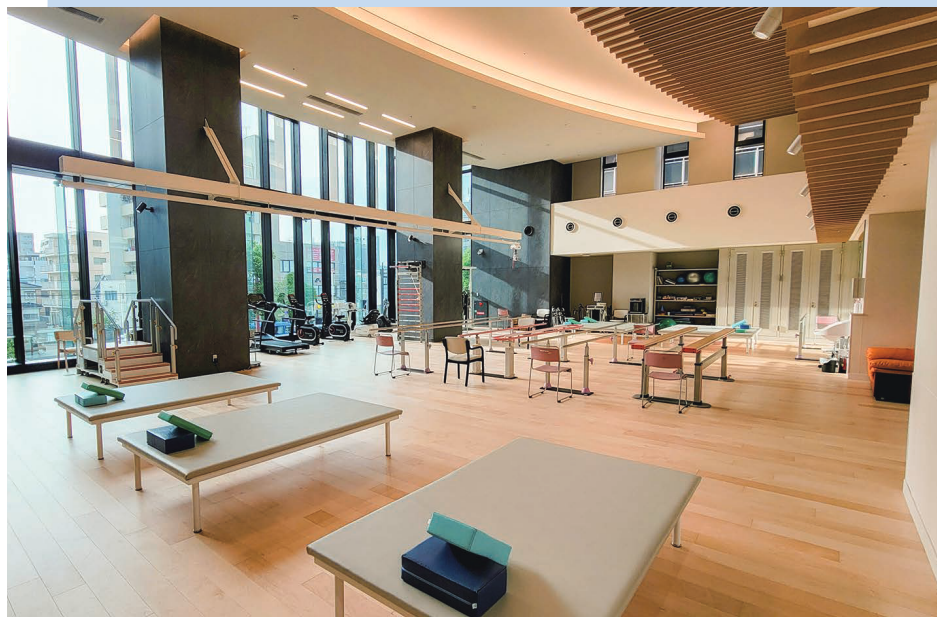
医療用BMI手指タイプ



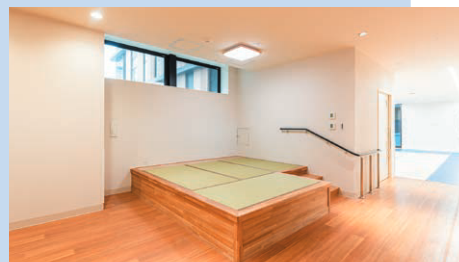
Hondaセーフティナビ



ウェルウォークWW-2000



リハビリテーションルーム



作業療法室 (ADLエリア)



薬局

AI調剤監査システム

1_F

病院に必要な機能がワンフロアにまとまっており、わかりやすい造りになっています。



診察室



内視鏡室



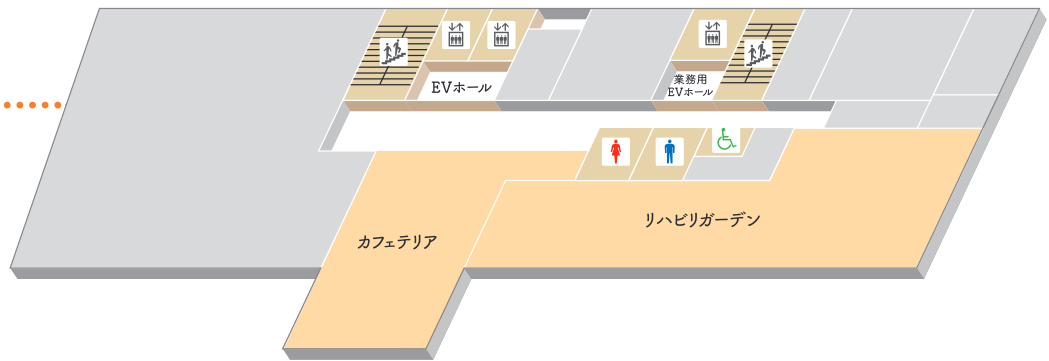
MRI室



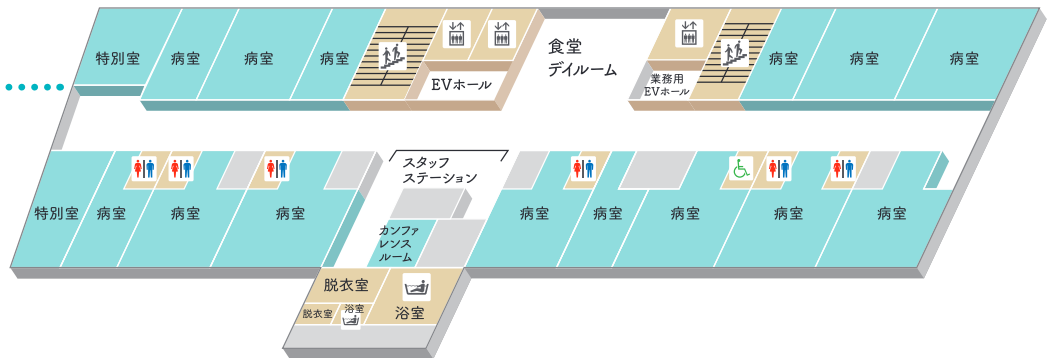
外来

フロアマップ

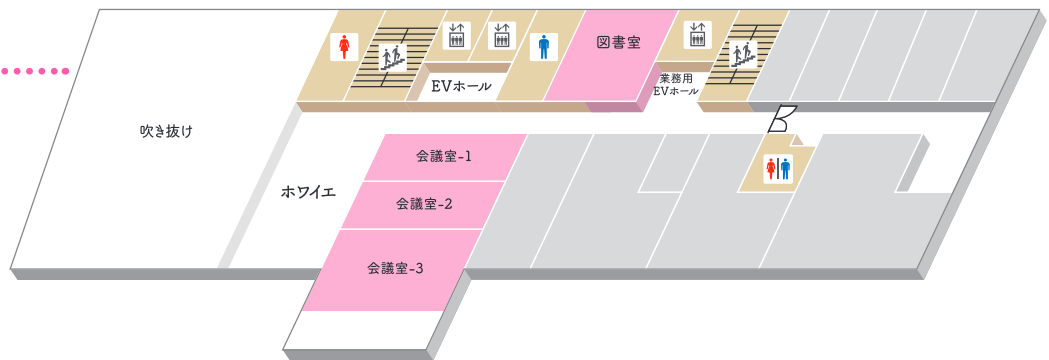
8F



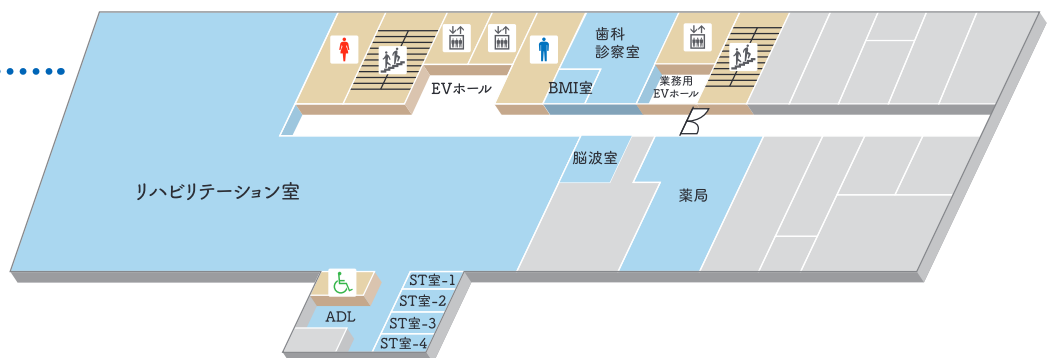
4F ▶ 7F
病棟



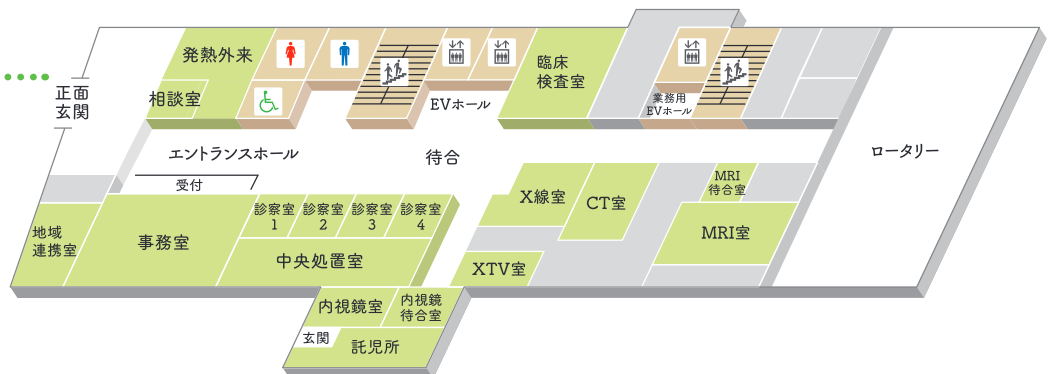
3F



2F



1F



鹿児島市電側(西)

桜島側(東)

8_F

職員用カフェテリアでは栄養満点の昼食を提供。将来的には地域の皆様に開放できればと考えています。リハビリガーデンからは桜島が一望でき気分転換にも最適です。



職員用カフェテリア



リハビリガーデンからの桜島

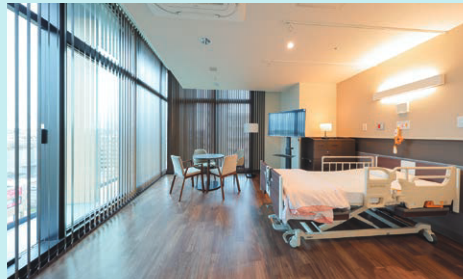
4_F ▶ 7_F

病棟

患者様の浴室は広々とした設計で使いやすさが向上しました。7Fの特別個室からは観覧車を見ることができます。



多床室（4人部屋）



特別個室



7F特別個室からの眺望

スタッフステーションの目の前にデイルームを配置し、きめ細やかなケアを実現します。

ゆったりとした病室は患者様のQOL(生活の質)を向上させ快適な療養生活を支えます。



スタッフステーション



食堂デイルーム



浴室



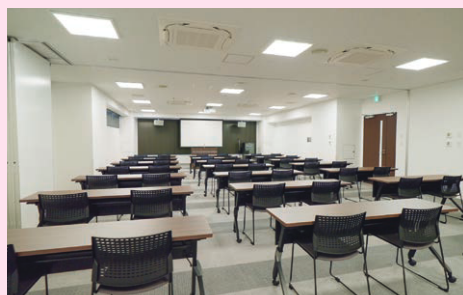
廊下

3_F

ホワイエからは患者様がリハビリに励む姿を見ることができます。会議室には間仕切りを設置し多様な用途に対応できるようにしました。



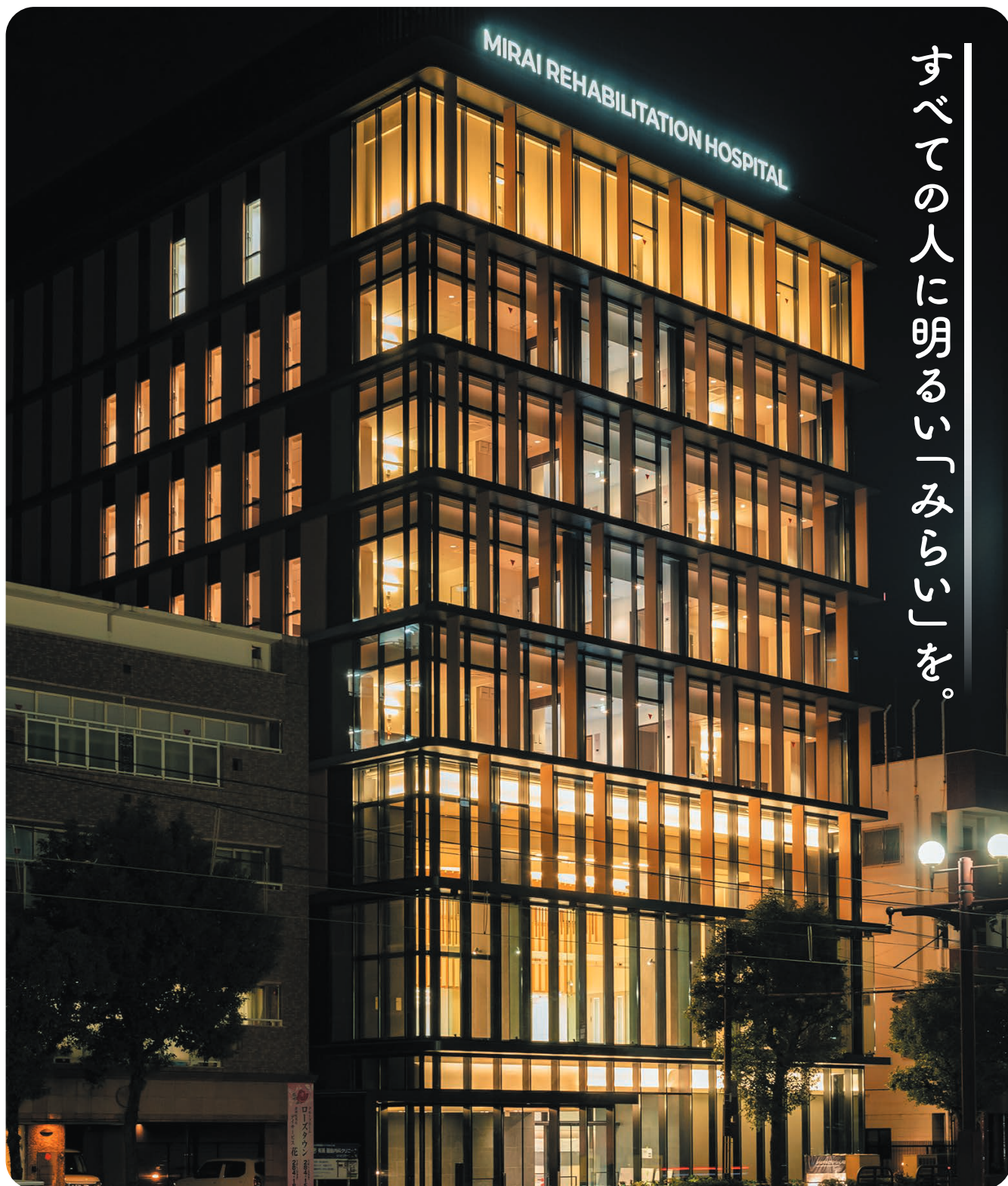
ホワイエ



会議室



図書室



診療科目

- 内科 ■ 脳神経内科 ■ 循環器内科 ■ 消化器内科
- 呼吸器内科 ■ 腫瘍内科 ■ 緩和ケア内科 ■ 心療内科
- 泌尿器科 ■ 歯科 ■ リハビリテーション科

概要

名称	みらいリハビリテーション病院		
開設	2025年4月	開設者	中村 浩一郎
病床	199床		

医療法人 みらい
みらいリハビリテーション病院

鹿児島市下荒田2丁目1番25号 TEL 099-252-2525

HPIはこちら

